

6年：後期 略解

11 比とその利用⑤

- 1 (例) 全体を1としたとき、弟の分、兄の分がどれだけにあたるかを考えて求める。弟の分は全体の $\frac{3}{8}$ 、兄の分は全体の $\frac{5}{8}$ になる。

$$\text{式 } 2400 \times \frac{3}{8} = 900 \quad 2400 \times \frac{5}{8} = 1500$$

答え 弟 900 円, 兄 1500 円

- 2 コーヒーは全体の $\frac{2}{5}$ 、ミルクは全体の $\frac{3}{5}$

$$\text{式 } 2 \times \frac{2}{5} = \frac{4}{5} \quad 2 \times \frac{3}{5} = \frac{6}{5}$$

答え コーヒー $\frac{4}{5}$ L (0.8L), ミルク $\frac{6}{5}$ L (1.2L)

- 3 昼の長さは全体の $\frac{7}{12}$ 、夜の長さは全体の $\frac{5}{12}$

$$\text{式 } 24 \times \frac{7}{12} = 14 \quad 24 \times \frac{5}{12} = 10$$

答え 昼の長さ 14 時間, 夜の長さ 10 時間

- 4 ① 姉 9m, 妹 63m
② 姉 12m, 妹 60m
③ 姉 56m, 妹 16m
④ 姉 36m, 妹 36m